

# 海 蔵

-あくら-

四日市市立海蔵小学校  
学校（校長室）だより  
平成26年6月25日  
第3号

## 緊急時児童引き渡し訓練

今年は引き渡し訓練を5月31日の土曜日、授業参観の日に行いました。昨年度は、6月はじめの平日に行いました。土曜日に行った方がより参加していただきやすいのではないかとことから期日を考えたものです。いずれにしても大雨や洪水、台風などの悪天候に備えて、梅雨入りまでに行っておきたい訓練です。

訓練を行うようになってからすでに回数を数えているためか、特に大きな混乱は見られず、おおむねスムーズな引き渡しができるように思います。

ただ、やはり課題は車の出入りだと思われます。大きな混乱はなかったものの、学校東南門の入り口から、南の新海蔵橋手前まで車が連なった時間がありました。学校に入ってから止める場所がわかりにくく、時間がかかったこともあったようです。昨年の反省を生かし、運動場で車の誘導に当たった職員はトランシーバーを持ち、駐車場所の空き具合を伝え合いながら任務に当たりました。それでも全体の様子を見ようと6年生の教室に行って運動場を見ると、駐車場所に空きはあるのにそのことがうまく伝わらず、校門に入ってから車が並んでしまうということもありました。

たとえば、次の機会には、誘導の指示を現在の6年生の教室や図書室から行うなどの工夫は考えられますが、それでも車の出入りに関する混乱は大なり小なり避けられそうにありません。しかも、台風の接近や洪水の危険などから実際に児童を引き渡す必要ができた場合、雨が降ってなくても、少なくとも晴れていることはまずなさそうです。運動場もふだんとは違ってかなりぬかるんでいることが考えられます。誘導する職員も非常時にはたぶんほかの事態の対応で訓練の時ほど出られないことでしょう。

そうすると、雨が降って視界がよくない中、運動場に石灰でラインを引くこともできずに立ててあるコーンだけを目印に、誘導者の数も十分とはいえない状況で引き渡しを行うことになると思います。

実際の時にあわてずスムーズに行うためには、できるだけ実際に近い状況で訓練をしておくことが必要だと言われています。

行う日を土曜日にするか平日にするかはじめ、来年の訓練をどのように行うか、悩ましい問題です。



運動場東南門から入ってならぶ車



車が運動場東北門から出ていく様子